

2021 年度前期授業アンケートまとめ

1. アンケート結果の概要

1-1. 実施趣旨と従来との変更点

【授業アンケート実施目的】

- (1)科目担当者が個別に、またはオムニバス科目の担当教員が相互に課題を共有し、授業改善を行うためのデータを得る。
- (2)学部学科としてカリキュラムを改善するとともに、大学として組織的な教育改善に取り組むためのデータを得る。あわせて、教育力の向上を点検するためのデータを得る。
- (3)授業に対する自身の取り組み方について学生の振り返りを促すとともに、学生の学習姿勢・理解度・満足度を知るためのデータを得る。

【従来との変更点】

今年度から新ポータル UNIVERSAL PASSPORT(以下、ユニパ)を用いた授業アンケート実施へと変更した。また、調査設計にも変更を加えたが、詳細については「1-4.調査設計」を参照のこと。

1-2. 調査対象

今回の授業アンケートの調査対象科目は 2021 年度前期および夏期集中開講の科目・全クラスを対象とした。

1-3. 調査期間

【前期】 2021 年 7 月 9 日(金)～2021 年 8 月 7 日(土)

1-4. 調査設計

2021 年度前期の授業アンケートは、学生の授業理解度を測ることを目的とし、また使用するシステム変更に対応するためにアンケート項目を例年から変更した。加えて、例年ディプロマ・ポリシーと紐づけた授業アンケートを実施していたが、ディプロマ・ポリシーの到達については、卒業時アンケートで確認することとした。設問については集計結果を参照のこと。

- (1) 各授業の教育目標についての項目／全科目共通の 16 項目
- (2) 授業についての自由記述／全科目共通の 1 項目

授業科目単位の集計結果および学生の自由記述は、教学向上を目的として、授業担当者(オムニバス等の科目については担当者全員)が閲覧できる方式とした。

2. 基本データ

2-1. 基本データ

時間割開講曜日・開講時限、科目名・クラス、担当者データを選択し、授業登録学生のみ回答できるシステムとした。

2-2. 授業についての選択項目

教育目標に沿って授業科目毎に設定された項目について、

[a. そう思う b. どちらかと言えばそう思う c. どちらでもない d. あまりそう思わない e. そう思わない]のうち、もっともよくあてはまると思うもの一つのみ回答させた。

事前・事後学習(課題に取り組む時間を含む)平均時間に関する項目について

[a. 120分以上 b. 90分以上120分未満 c. 60分以上90分未満 d. 30分以上60分未満 e. 30分未満]のうち、もっともよくあてはまると思うもの一つのみ回答させた。

授業の難易度に関する項目について

[a. とても難しかった b. どちらかといえば難しかった c. 適切 d. どちらかといえば簡単だった e. 簡単だった]のうち、もっともよくあてはまると思うもの一つのみ回答させた。

到達目標の到達に関する項目について

[a. S(90点以上)、b. A(80~89点)、c. B(70~79点)d. C(60~69点)、e. D(59点以下)]のうち、もっともよくあてはまると思うもの一つのみ回答させた。

授業の実施形態に関する項目について

[a. 遠隔(オンデマンド型)授業が良い、b. 遠隔(同時双方向型)授業がよい、c. 対面授業がよい、d. その他]のうち、もっともよくあてはまると思うもの一つのみ回答させた。

2-3. 授業についての自由記述項目

選択項目以外に、自由記述式で授業について以下の1つの質問を設定した。

① 教員へのメッセージがあれば書いてください。

(この授業の良かった点や、次年度にむけて改善すると良いと思う点など)

2-4. 回答・集計方法

(回答) Web上でID/PWの設定を行い、授業登録者のみが該当授業の回答をするように制御した。

(集計) 集計後、授業担当教員が担当科目のアンケート結果をWeb上で閲覧できるようにした。オムニバス科目等(複数担当者科目)については、該当教員全員が閲覧できるようにした。

2-5. 回答状況

対象者数と回答者数、回答率については下記のとおりである。

対象者数:53,398 名

回答者数:26,938 名

回答率 :50.4%

以上